



①横断歩道が交差点の中央にあり、大変危険である。押しボタンも片側にしかなく、登校下校で反対になるので、両側にしてほしい。児童77名使用。
＜対策メニュー＞
・改良を検討する。

⑤スクールゾーンを強調する交差点を示す茶色の彩色を塗り直してほしい。
＜対策メニュー＞
・令和3年度塗り直し予定。外側線も引き直し予定。

③200人の児童が毎日登下校で通る。見通しが悪い。カーブミラーを設置してほしい。スクールゾーンであることを強調してほしい。(茶色に塗るなど。)
＜対策メニュー＞
・見通しが悪い原因となっていた塀が無くなっている状況なので、再度見通しが悪くなるようであれば対応を検討する。

②横断歩道が消えかかっている。押しボタンが、片方にしかないの、登校下校で通る方向が違うので、両方につけてほしい。児童29名使用。
＜対策メニュー＞
・令和3年度横断歩道補修予定。
・押しボタン信号は改良を検討。

④陸橋を下りてすぐの児童にとっては、急な右折となる。また、自動車が国道から左カーブしながら入ってくる際に、下校時の子どもがいたら、危険である。カーブの辺りの水路を暗渠にしてガードレールをつけ、路側帯から歩道にしてほしい。
＜対策メニュー＞
・歩道橋を降りてきた児童が学校のほうに曲がる際に、通行幅が広くとれるように検討する。国道側の防護柵等の撤去も必要となるので、国交省とも協議を行いながら進めていきたい。

⑥路側帯の白線が消えている。塗り直してほしい。可能な部分は、緑で彩色し、通学路を強調してほしい。
＜対策メニュー＞
・外側線の引き直しを実施する。
・路肩のカラー舗装については、令和4年度以降で実施を検討する。

大町小学校通学路対策箇所図